

西東京市 NPO 等企画提案事業
平成 21 年度～23 年度

活動の記録

平成 24 (2012) 年 2 月

協働で拓く男女平等のまちづくり

『西東京市の女性の聞き書き集』 発行から「西東京市女性史研究会」 立上げへ

はじめに

西東京市 NPO 等企画提案事業「女性史編さんでひらく男女平等のまちづくり—暮らしから社会を変える」が成功裏に終了できたことは、ひとえに本事業に関わってくださった多くの市民・職員・関係諸機関の皆さまのお陰と心より感謝申し上げます。

『西東京市の女性の聞き書き集』発刊（2010年12月）は多くの方々から大変ご好評をいただき、地域における女性史の重要性を改めて感じております。そして、翌年1月には、お世話になった方々をお招きして心ばかりの発刊記念パーティを開催したことが昔のように思われます。

なぜなら、その2か月後に起きた東日本大震災が私たちの暮らしに多くの不安と課題を投げかけたからです。「聞き書き集に登場した先輩女性たちなら、どんな行動をされたのだろうか」「今、私たちにできることは何だろうか」と自問しつつ4月を迎え「西東京市女性史研究会（西女研）」を発足させ、この1年、生活企画ジェフリーのコーディネート・サポートで、地域女性史を継続的・専門的に研究していくための基盤づくりを行ってきました。西女研は、2012年4月から冊子発刊費用捻出のため「西東京市女性史発刊支援プロジェクト」を立上げ、自主・自立にむけた活動を始めます。行政の補助や助成だけに頼らず市民を応援団に活動する西女研の今後に期待しています。

本報告は4つの章から成っています。

第1章のテーマは協働です。NPO等企画提案事業の中で頻繁に聞かれた「協働」という言葉。当法人も数々の協働を手掛けてきましたが、西東京市の協働はどんな経緯で、誰が関わり、どう施行されてきたのか等を少し整理してみました。目玉は策定当時のキーパーソンのお話。協働を進めた職員の熱い思いが、人を集め、知恵をうみ、まちを創ってきたといえましょう。

第2章は活動の記録です。「聞き書き集」発行から「西女研」立上げまでの動きを記しましたが、なかでも、地域女性史編さんにはしっかりした学習が欠かせません。講座報告には今後続く重要なヒントがいっぱいです。また、協働に重要な「ふりかえり」の一例も掲載しています。

第3章は市民への情報公開です。「ジェフリー通信」を介して不特定多数の市民に活動の報告をしたり、時に呼びかけたりしてきました。通信は、東日本大震災に関わる活動も含め多くの人々に支えていただいた記録でもあります。

第4章は広報の記録です。事業を成功させる要素の一つは、まず知っていただくこと。そのためアイテムはさまざまありますが、掲載記事は編さんメンバーが頑張った証となりました。

ご協力・ご支援くださった全ての方々に厚く御礼申し上げます。

2012年2月

特定非営利活動法人 生活企画ジェフリー

もくじ

第1章 協働で織りなす、男女平等のまちづくり	4
(1) 「市民参加条例」から始まる西東京市の協働—関係職員にインタビュー	5
①新生西東京市への熱意を束ねた「市民参加条例」— 宮沢浩司さんにインタビュー	6
②協働の手法としてのNPO企画提案事業—小関俊典さんにインタビュー	7
③「市民参加と協働」を実効性伴う豊かなものに—金子しのぶさんにインタビュー	8
(2) 行政との協働と男女平等のまちづくり—生活企画ジェフリーと協働	9
(3) 行政との協働と「西東京市NPO法人連絡会」— 設立から解消まで、活動一覧	10
(4) 「市民活動団体との協働の基本方針」は協働の羅針盤 —協働の醍醐味は、互いの知恵と本気がつくる	12
第2章 『西東京市の女性の聞き書き集』発刊から「西東京市女性史研究会」立上げ 活動の記録	13
(1) 準備から実施へ—4年間の活動記録	14
(2) 「女性史編さん講座」(全4回)—成果報告	18
(3) 聞き取りに際して—心得や注意点	22
(4) 平成21年度「ふりかえり」から次年度事業計画への流れ—前向きな議論の記録	23
(5) 聞き取りの話し手と交わした掲載承諾書—親しき仲にも契約あり	25
(6) 「西東京市女性史編さんの意義と楽しさ—一次はあなたも編集者」—講座の報告	26
(7) 「西東京市女性史研究会」立上げ・サポート —自立への一歩:「発刊支援プロジェクト」スタート	28
第3章 「ジェフリー通信」(No.12~36)で活動報告	29
第4章 本事業に関する掲載記録—広報活動の記録	55

